

今日夜7じより
市民館3階
(西成区ウラ・炊事室(公風地))
毎週金曜日

みんなでつくろう
みんなの会館
三人よれば何とかの知恵

夜間学校

西成区藪之茶屋2-5-25
釜崎解放会館内 釜日中
637-4273
釜崎夜間学校

いま明らかにする

前回越冬間年時の一大事件

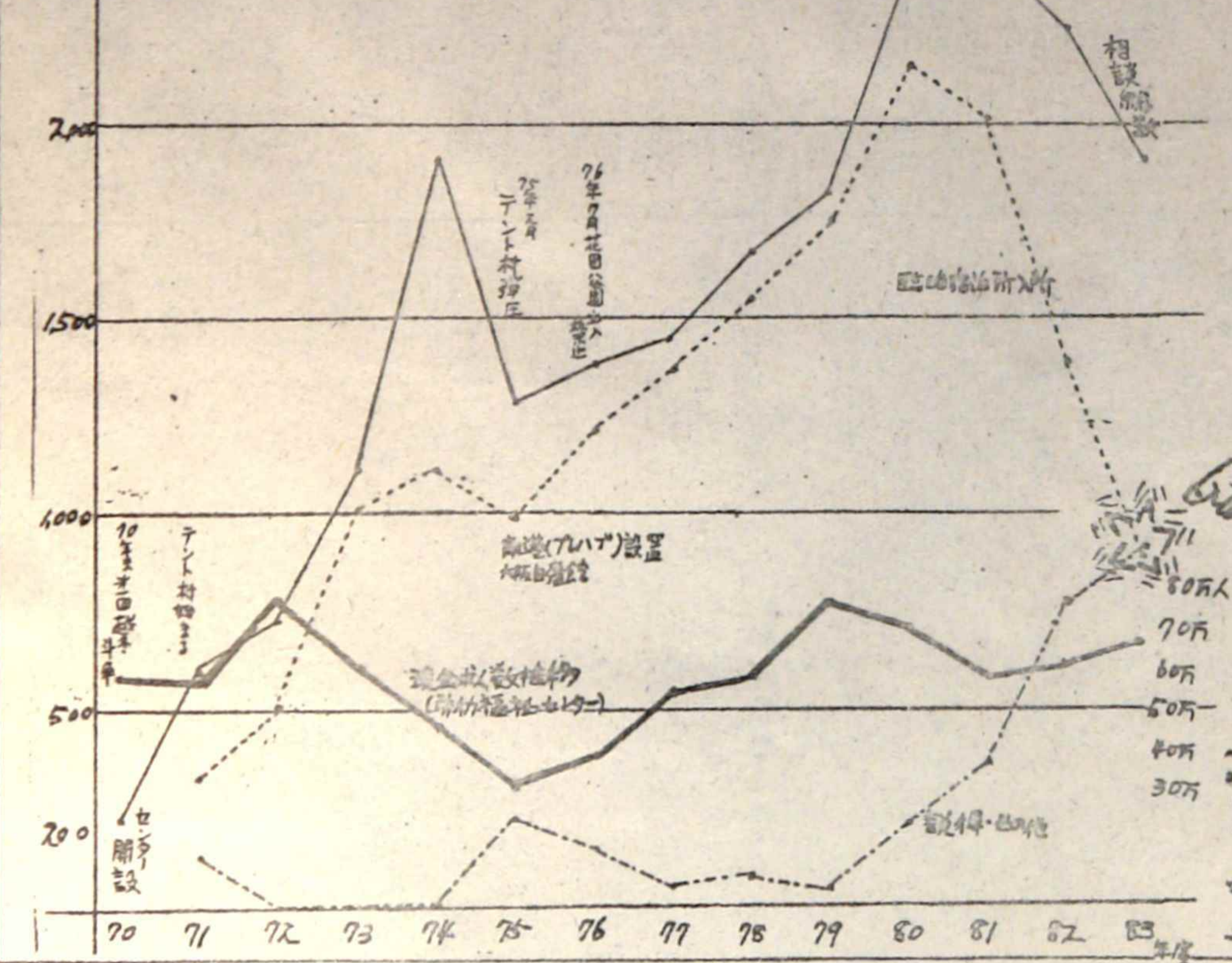
今年こそ福祉切捨を断固ハネ返そう！

下のグラフは大阪市民生局の年度別越冬対策実施状況を示している。一番上の線が相談総数。一番下の説得、その他というのは、よくするに、なんくせをつけ、寒空の下に追い返した。追い返された仲間の人数。右手で示している点に注目。ハ一年度、ハ二年度と臨時宿泊所入所者数は減らされ続けてきたが、ついには、追い返された仲間の数

が、臨泊に入れた仲間の数を上回るというところまできた。福祉切捨が押し進められた結果、医療センター軒下の野営地はパンク状態となり、道路上に大きくはみださざりるようになった。そこへ暴走車が突っ込んできた。ドゥシューンという大きな音がかし、リヤカーが押しつぶされ、勝利号の前面ガラスが粉々となった。あの車が

そのまま直進したら、何人の仲間が救われたことになったことか、まったくゾーンとする。行政の都合でかってテント村がつぶされ、また臨泊も大幅に切捨てられる。そして野営地の事故。もはや今年はこの年の繰り返しでは断固ハネ返そう。三角公園で連日、催しもあつた。元気の仲間と共に、大きく闘えよう。闘争を、みんなを、つくり出そう。

大阪市民生局 年度別越冬対策実施状況



この冷酷な数字が、二の冷酷な数字が、大事故に仲間の死に!!

多々の仲間の死に!!

シャブ中の男が運転する車かろうじて野営地に突っ込み勝利号前のリヤカーをぶっ飛ばした。後にはかまらずに逃げた。

本のままフトンに突っ込んで何人の仲間が野営場に突っ込みました。

もひとつつワカラシ

「就労証明(申立)書」

前回(所)夜間学校 報告

「健康保険・日雇労働者就労証明(申立)書」の是非をめぐ

つて、いろんな意見が出た。残

念しながら、「二つしよう」とい

うと二つの結論までには至らな

かった。いろんな意見を二二に

紹介し、今後の方針を考える材

料に供します。

大阪府の考とは、本来、健

康保険と雇用保険は別のものな

のに、これまで、雇用保険に頼

っていた、今後は、健康保険だ

けが一本立ちしたい、という二

つらしい。

将来、健康保険を使えな

くしようとしているのではな

いか。めんどうくさいから、

健康保険で医者にかかるのは

やめようという人もでてくる

かもしれないし。はじめは、

自主申告だけ、あとで、し

めつけがあるのでは。

それに、百円の初診料だ

けが、保健金をはらわずに、

健康保険をフーフ。これは金

の労働者の既得権ではないの

か。

自分で、「証明書」に現

場の名前かいて、保険事務所

出張所の窓口に出したらいい

だろう。アブレの手帳の就労

の名前を書いて出した方がいい

「証明書」のウラはどうない

らしいし。

だったら、単に、形式だ

けのことではないか。それな

らやフバリ、「証明書」反対

斗争をやるべきだ。

「証明書」を出さないこと

によつて、われわれに何か、

不利益がもたらされたら、そ

の時に、斗争したらいいので

はないか。大阪府も、「証明書」の件で、労働者に一切、不利益はもたらしません、というところのことだし。

「二つまで、話はいぎづま

つてしまった。

いったい、この時期に、大阪

府は、なぜ、「証明書」なんか

さもち出したきたのか。

それは、単に、形式の上だけ

で、健康保険と雇用保険を区別

しようとするものにはすぎないの

か。

それとも、それは、これまで

金の慣行だった「みなし適用」

を、実質的に、廃止しようとする

ものなのか。

それとも、他に何か意図があ

るのか。